

## **奈留の大串**

### **興味深い岩、ビーチロック**

奈留島の最も西の半島の先端にある大串は、五島列島で最も大きく最も興味深いビーチロックのひとつがあることで知られています。ビーチロックは、砂と砂利が炭酸カルシウムなどの炭酸塩化物で固められることで形成し、通常熱帯または亜熱帯地域で見られます。この場所のビーチロックの一部は、主に縄文時代（紀元前 10,000 年～紀元前 300 年）に特有の土器の破片という人工の遺物を含んでいるため、正確な形成時期が分かっています。ここで見つかった土器は、約 6,000 年前のものと推定されています。